

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度 朝霞市立朝霞第四中学校第3回学校運営協議会	
開催日時	令和6年11月1日（金） 午後2時30分 から 午後4時00分まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第四中学校 2階 校長室	
出席者及び欠席者の職・氏名	出席者 7名 野本文子委員 有本聖子委員 久住 毅委員 石川俊三委員 田中 誠委員 杉田 鮎美委員 太田禎治校長 欠席者 3名 事務局 1名 岩崎良紀（朝霞第四中学校教頭）	
議題	1. 校長あいさつ 2. 生徒の様子 ※不登校（傾向）・いじめ問題等含む 3. 部活動の様子 ※新人戦・吹奏楽コンクール 4. 進路の様子 ※3年生の進路決定 5. ふれあい祭りの開催 6. 生活の決まり検討委員会の取組	
会議資料	・会議次第 ・生活の決まり検討委員会資料 ・学校だより 9月号・10月号	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
会議録の確認方法：副委員長による確認		
傍聴者の数	傍聴者 0人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 校長あいさつ
2. 生徒の様子 ※不登校（傾向）・いじめ問題等含む
3. 部活動の様子 ※新人戦・吹奏楽コンクール
4. 進路の様子 ※3年生の進路決定
5. ふれあい祭りの開催
6. 生活の決まり検討委員会の取組

意見交換・熟議

（校長）

・夏休み明けの生徒の様子の説明

例年夏休み明けから欠席日数が増加する生徒が多くなるが、ここ2か月の出席状況を見ると1年生で例年より不登校傾向の生徒が少ない。1学期後半から教育相談部を中心に2学期当初の欠席増加を意識して対策に取り組んだ成果だと考えている。

いじめ問題に関しては、発生件数ゼロではないが、認知件数は少ない。おこっている案件に関しても解決・解消に向けて取り組んでいる。

（委員）夏休み（長期休業）明けは生活リズムが崩れている場合もあり、そのまま不登校へと進んでいく生徒もいることを考えると、2学期当初に生徒が足を向けたいかなるような対策をお願いしたい。

（校長）部活動について、運動部の新人戦が行われ、陸上部・女子バレー部・女子ソフトテニス部・男子バドミントン部が県大会に進出した。また、地区駅伝大会では男女ともに突破し、11月2日に熊谷で行われる県大会に出場する。吹奏楽部は昨年度に引き続き、県大会で金賞・西関東大会でも金賞を受賞し、水戸で開催された東日本大会に出場し、銀賞を受賞した。

（委員）朝のあいさつ運動等の様子を見てみると、四中生は素直な生徒が多い。部活動にも一生懸命取り組んでいることが結果として表れていると思う。

（校長）3年生の進路に関して、さわやか相談室登校の生徒や不登校（傾向）の進路選択が2学期前半から進んでいる。学校によっては、2学期中に定員が埋まってしまう場合もあるようで、私立一般や県立高校の進路に比べてかなり早い段階で決定している。

（委員）保護者自身が経験してきた時代とかなり変化してきている、さらに兄姉のころとも変わっているので、進路指導に関して、情報提供も含め丁寧に行って欲しい。

（校長）ふれあい祭りについて、天候にも恵まれ本当に多くの来校者があった。地元町内会にも協力いただき、大きな成果を上げることができた。

(委員) 市内他校の保護者代表の方も来校して本校のふれあいまつりの様子を見学されたが、素晴らしい取組だとお褒めの言葉をいただいた。

(校長) 教育委員会から教育長をはじめ学校教育部長等の視察もあったが、朝霞八小も含め、地域の方の協力も得られていて、ふれあいまつりの趣旨に沿って開催できているとの言葉をいただいた。地元自治会との連携は今後も継続していきたい。

(委員) 来年度のふれあい祭りは朝霞四中が事務局になっているので、今年度の取組を参考にしっかり準備していく。

(校長) 生活の決まりの見直しについては、生徒たちの代表からなる「生活の決まり検討委員会」を立ち上げた。生徒の意見を踏まえ、今後も検討委員会での話し合いを進めていく。教職員でも内容に関して検討している。生徒からでた意見に対して教師側も意見を出して折り合いをつけていく。

(委員) 頭髪に関する決まりの中で、お団子結びなど特に中学生として不適切とは思えないものもある。丁寧に意見を聞いて、見直してよいのではないか。

(校長) 学校の決まりの見直しの際には、子どもや保護者の意見もしっかりと取り入れることが必要なので、検討委員会での取組状況は積極的に保護者にも発信して理解をいただく。